

3班

担当子ども記者

中原未遥／戸松佳翔
河内奏人／山口優姫

伊勢志摩のシンボル真珠 真珠と海女、関係性に迫る

○真珠は昔から人々に愛されてきた宝石です。その真珠を支えてきたのが海女さんです。海女さんは海に潜って貝や海藻などを獲る仕事をしています。そして真珠を作る貝アコヤガイをきれいにしています。アコヤガイにほかの貝や違う生物が付いているとアコヤガイが死んだり、真珠ができなかつたりしてしまうからです。

真珠のひみつを2つ紹介します。一つ目は真珠に入っている成分です。真珠になっっている物は、たんぱく質とカルシウムが入っています。二つ目は、海女さん

はなぜ女の人だけなのかということですね。それは女の人には皮下脂肪が多いのと、家族を守るためです。

海女さんが取るアコヤガイの中身には天然真珠があります。ですが約50%は真珠が入っていないそうです。そのため真珠養殖をします。今、海女さんは



子ども記者が知事に報告

取材がすべて終了した後、子ども記者たちが県庁を訪れ、鈴木英敬知事を訪問し、活動報告をしました。「海女さんがどんどん減っているけど、県はどんな対策をしていますか」「海の魅力とはなんだと思いますか」など、知事にも質問を投げかけるなど、子ども記者として積極的に取材していました。



減っています。それに伴って貝も減っています。私は貝を増やすためにゴミを海に捨てないことを心がけたいです。